

(様式第 1 号)

平成 30 年 5 月 2 日

認定介護福祉士認証・認定機構  
理事長 様

領 域 名 : リハビリテーションに関する領域

科 目 名 : 生活支援のための運動学

単 位 数 : 2

認証申請する研修の名称 : 認定介護福祉士養成研修

団体名 : 公益社団法人

日本介護福祉士養成施設協会

群馬県介護福祉士養成校協議会

一般社団法人 群馬県介護福祉士会

団体事務所 : 〒371-0823

〒371-8525

の所在地 群馬県前橋市川曲町 191-1

群馬県前橋市新前橋町 13-12

電話 : 025-253-0294

027-255-6226

FAX : 027-254-0294

027-255-6173

E-mail : shimizu-k@shoken-gakuen.ac.jp

下記書類を添えて上記科目に対する研修の認証を申請します。

団体代表者 : 鈴木 利定 ㊞

団体代表者 : 小池 昭雅 ㊞

申請責任者 : 白井 幸久

記

○認定介護福祉士研修認証申請書 (別紙 1 ~ 3)

<機構使用欄>

受付	
確認	
委員付託	
追加連絡	
評価報告	
理事会承認	
認証番号	

(別紙1) 認定介護福祉士研修認証

※申請受付番号

(※は記入しないでください)

### 認定介護福祉士研修認証申請書

申請年月日	平成 30 年 5 月 2 日
申請団体名	公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会 群馬県介護福祉士養成校協議会 一般社団法人 群馬県介護福祉士会
申請団体代表者氏名	鈴木 利定 小池 昭雅
申請責任者職名 申請責任者氏名	群馬医療福祉大学 短期大学部 教授 白井 幸久
団体住所 同 Tel・Fax メールアドレス	公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会 群馬県介護福祉士養成校協議会 〒371-0823 群馬県前橋市川曲町 191-1 Tel : ( 025 )-( 253 )-( 0294 ) Fax : ( 027 )-( 254 )-( 0294 ) E-mail <u>shimizu-k@shoken-gakuen.ac.jp</u>  一般社団法人 群馬県介護福祉士会 〒371-8525 て 群馬県前橋市新前橋町 13-12 Tel : ( 027 )-( 255 )-( 6226 ) Fax : ( 027 )-( 255 )-( 6173 )
申請対象の領域	領域名： リハビリテーションに関する領域
科目名 (単位数)	科目名： 生活支援のための運動学 ( 2 単位)
申請する研修名	認定介護福祉士養成研修
研修認証実績	年 認証番号 ( ) 年 認証番号 ( ) 年 認証番号 ( )
その他特記事項	

(別紙2) 認定介護福祉士研修認証

認証申請科目に対する研修の内容

申請対象の領域	リハビリテーションに関する領域	
科目名	生活支援のための運動学	
(1) 提供する研修について		
研修名	認定介護福祉士養成研修	
教育目的	・介護福祉士として生活支援に必要な運動生理を理解し、支援することができる力を育成する。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋・骨・関節など運動器系や脳・脊髄・末梢神経など神経系の解剖・生理機能を理解し、支援に活用できる。</li> <li>・関節可動域や関節運動などヒトの基本的な動きについて理解し、支援に活用できる。</li> <li>・日常の諸動作の中で、身体各部の相互関係を理解し、支援に活用できる。</li> </ul>	
研修内容（研修プログラム）	含むべき内容	研修プログラム
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身体表面のランドマークの名称</li> <li>○骨、関節、筋、中枢神経、末梢神経などの解剖・生理</li> <li>○内部器官の運動時の生理</li> <li>○身体運動の基本的知識（関節可動域、筋力、運動の方向、動作）</li> <li>○運動の基本的な力学的考え方（モーメントなど）</li> <li>○摂食嚥下における解剖・運動生理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義①（2時間） 姿勢と運動、関節の構造と機能、筋の構造と収縮のメカニズム、神経の構造と機能について学ぶ。</li> <li>・講義②（2時間） 運動時の呼吸・循環・代謝について述べる。呼吸では換気能や有酸素・無酸素運動の特徴、循環では心機能と循環の特徴、代謝では、エネルギー産生や対応調整について学ぶ。</li> <li>・講義③（2時間） 脊椎・四肢の構造と機能について述べる。機能解剖・骨運動学・関節運動学・病態運動学の観点から解説を行う。</li> <li>・講義④（2時間） 姿勢と動作について、運動発達や姿勢反射の観点から解説を行う。また代表的な疾患からくる、基本動作や歩行の異常について解説を行う。</li> <li>・講義⑤（2時間） 摂食嚥下における解剖・運動生理について述べる。また嚥下体操や口腔ケアについても解説を行う。</li> </ul>
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■通学課程</li> <li>■課題学習</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集合研修は講義と演習を組み合わせる。</li> <li>○課題学習は事前・事後課題としてレポート課題を課す。評価は担当講師が行う。</li> </ul>	
研修時間	10時間（10時間分をレポートで実施）	
修了要件	1. 当該科目の対面授業の全課程に出席していること。 （出欠席・遅刻・早退の取り扱いは別紙4のとおり）	

	<p>2. 事前・事後レポート、計画書等の提出の指示がある科目の場合、提出期限内に提出し合格していること。</p> <p>3. 当該科目が示す修了評価において、C評価以上であること。</p> <p>* 修了評価について 筆記試験及びレポート試験の評価は別紙5の評価基準を用いて実施する。</p>
講師要件（講師の選定基準）	<p>* 当該科目における十分な知識、専門性を有し、講師等の教育経験がある者</p> <p>* 補助者についても当該科目における十分な知識・専門性を有し、講師などの教育経験がある者</p>
(2) 受講者について	
受講対象（受講要件）	<p>単位認定できるのは介護福祉士資格を有するものであること。</p>
修了評価（習得度、研修成果）	<p>到達目標に達しているかをレポート試験及び筆記試験を実施し、別紙5の評価基準に照らして実施する。</p> <p>尚筆記試験は50問で実施し、100点満点中60点以上で合格(修了)とする。</p>
(3) 研修の環境条件	
定員（講師の配置基準）	<p><b>30名</b>（講師 2名） 演習時も同一の講師が行う。</p> <p>* 講師2名。補助講師(ファシリテーター)の配置については、当該講師の授業運営に応じ、適切に配置する。</p> <p>* 尚、その際には当該講師が意図したことを理解し、適切な介入ができる能力を有する者であり、受講生8～10名に対し1名を置くものとする。</p>
開催場所（都道府県）	<p>群馬県</p>

コマシラバス (対面授業 60 分×10 回分)

回数	科目名 (回ごとの項目)	時間(分)	内容
1～2	運動学の基礎	120	姿勢と運動、関節の構造と機能、筋の構造と収縮のメカニズム、神経の構造と機能について学ぶ。
3～4	運動と呼吸・循環・代謝	120	運動時の呼吸・循環・代謝について述べる。呼吸では換気能や有酸素・無酸素運動の特徴、循環では心機能と循環の特徴、代謝では、エネルギー産生や対応調整について学ぶ。
5～6	脊柱・四肢の構造と機能	120	脊椎・四肢の構造と機能について述べる。機能解剖・骨運動学・関節運動学・病態運動学の観点から解説を行う。
7～8	姿勢と動作	120	姿勢と動作について、運動発達や姿勢反射の観点から解説を行う。また代表的な疾患からくる、基本動作や歩行の異常について解説を行う。
9～10	摂食嚥下	120	摂食嚥下における解剖・運動生理について述べる。また嚥下体操や口腔ケアについても解説を行う。

(別紙3) 認定介護福祉士研修認証更新

認証更新申請する研修の実施体制等 (届出事項)

(1)研修の実施予定	
実施日	① 平成30年 9月
	②
	③
開催場所 (会場)	① 群馬医療福祉大学 前橋キャンパス
	②
	③
(2)講師	
担当、氏名及び略歴	柴ひとみ 群馬医療福祉大学准教授 (職歴) 理学療法士として済生会前橋病院勤務 (講師研究活動) 群馬医療福祉大学リハビリテーション学部 群馬県理学療法士協会理事 (担当講義等) 運動学・地域理学療法学他
	小島俊文 群馬医療福祉大学教授 (職歴) リハビリテーションセンター鹿教湯病院・他勤務 (講師研究活動) 学校法人未来学園 群馬医療福祉大学リハビリテーション学部 (担当講義等) リハビリテーション入門 理学療法概論・他
(3)実施体制	
研修の企画運営の組織 (担当部局・人員)	<p>認定介護福祉士養成委員会 ( 13 名)</p> <p>群馬県健康福祉部 介護高齢課 1名(オブザーバー)</p> <p>群馬県介護福祉士養成施設協会 1名</p> <p>群馬県介護福祉士会 1名</p> <p>群馬県老人福祉施設協議会 1名</p> <p>群馬県老人保健施設協会 1名</p> <p>群馬県地域密着型サービス 連絡協議会 1名</p> <p>群馬医療福祉大学 2名</p> <p>短期大学部(事務局) 2名</p> <p>運営担当 群馬医療福祉大学 短期大学部 3名</p> <p>・研修委員会において各科目の教育目的や到達目標を確認し、担当講師と科目間の連関や留意点について共有する。</p> <p>・研修委員会のメンバーは研修の補助を行いつつ、研修内容の整合や新たに含むべき内容があるかなど、研修見直しの一助も担う</p>

研修の企画運営に関する諸規程	研修委員会設置要綱
研修管理責任者職名	群馬医療福祉大学 短期大学部 教授
研修管理責任者氏名	白井 幸久
機構問合せ先部署	群馬医療福祉大学 短期大学部 事務局
機構問合せ先担当者氏名	矢嶋 栄司
機構問合せ先電話番号/FAX	電話 027-253-0294 / FAX 027-253-0294
機構問合せ先 e-mail アドレス	shimizu-k@shoken-gakuen.ac.jp
受講問合せ先部署	群馬医療福祉大学 短期大学部 事務局
受講問合せ先担当者氏名	矢嶋 栄司
受講問合せ先電話番号/FAX	電話 027-253-0294 / FAX 027-254-0294
受講問合せ先 e-mail アドレス	shimizu-k@shoken-gakuen.ac.jp
(4)研修履歴の管理体制	
受講者への付与単位部門	群馬医療福祉大学 短期大学部 事務局
受講履歴の管理方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>*紙媒体及びデータによる台帳管理する。</li> <li>*外付けディスクにバックアップデータを保管する。</li> <li>*データの保存期間は10年間とし、その後は外付けディスクにてデータを保管する。</li> <li>*個人情報の取り扱いにあたっては、法律を遵守する。</li> </ul>
受講履歴の証明	全課程を修了した者には、認定介護福祉士養成委員会により修了証書を発行する。
管理責任者氏名	白井 幸久
管理担当者氏名	矢嶋 栄司